

2014年4月政治・経済・社会情勢関連報道

1. 政治関連報道

報道日	報道内容
2日	1日、下院にて選挙法修正案が可決。
2日	内閣改造実施。
10日	9日、上院で選挙法修正案の審議が中断される。
16日	15日、野党プラットフォーム MOPOD らの呼びかけに応じ、ポルトープランス市内で反政府デモが行われる。
16日	ラモット首相は、ブリュテュス外相ら同席の下、ハイチ訪問中のダーヴトオールトルコ外相と2国間の関係強化について会談。
19日	21日から4日間、マルテリー大統領、台湾を訪問。
23日	22日、ジャン＝マリー経済・財政大臣、2013年－2014年の修正予算案を下院に提出。前年度比10%減の1187億グルド。
24日	22日、ジャン＝クロード・デュヴァリエ元大統領の支持者らによる政党「国家統一党 (Parti Unite Nationale)」が、ジャクメル市近郊の街オーバン (Auban) にて、政党事務所の落成式を行う。
29日	29日から30日まで、マルテリー大統領とブリュテュス外相は、第3回カリコム・メキシコサミット及び第6回カリブ諸国機構 (AEC) 首脳会合出席のためメキシコを訪問する。
30日	28日、MOPOD 及び FOPARC の呼びかけで、ポルトープランス市内にてデモ。マルテリー大統領の退陣を要求した。

2. 経済関連報道

報道日	報道内容
7日	ハイネケンが、ハイチ国立醸造所ブラーナ (La Brasserie nationale d' Haiti) に1億ドルの追加投資を決定。同社は、ハイチの人気ビール銘柄プレスティージュ (Prestige) を製造するブラーナの株式を90%以上保有している。今回の投資で生産量を倍増する計画。

7日	ドミニカ共和国からハイチへの2013年輸出総額は約10億米ドルに達する。鶏肉、鶏卵に係る両国の摩擦にも拘わらず、ドミニカ共和国にとって、ハイチはアメリカに次ぐ第2の輸出市場として、依然、重要な位置を占めている。
11日	ホテル・ヴィザ・ロジの所有会社CAB S.A.グループとヒルトン・ワールドワイドが、ポルトープランスにてホテル「ヒルトン・ガーデン・イン」の建設を合意。11階建て、全152部屋、2600万米ドルをかけて建設されるホテルは、国際空港からおよそ2キロに位置する。2016年開業予定。
15日	ラモット首相、ラム酒メーカー、バーバンクール(Barbancourt)の製造工場を視察。民間企業支援による雇用創出の可能性を探る。
15日	マルテリー大統領がパン製造のナゾン(Nazon)職業訓練センターを訪問。同センターでは、ポルトープランスのストリートで暮らしていた若者たちがパン作りを学んでいる。
21日	28日から翌月1日にかけて、ハイチの実業家、議員、市の職員ら10数名による派遣団が経済会合出席のためトルコを訪問。
28日	2014年3月の消費者物価指数上昇率は+0.6%。
28日	ハイチ政府と南アフリカ政府組織CGS(Council for Geoscience, South Africa)間で、約20万米ドル規模で、ハイチの鉱山資源を調査・評価することが合意された。これまでに諸外国の機関により60ヶ所の鉱脈(銀、銅、マンガン、ニッケル、金)の調査が実施されたが、内、約10数カ所が、開発の対象として技術的且つ経済的な可能性を有するとされている。
29日	フロンティア市場に特化した株式ファンド、レオパードキャピタルが、レオパードハイチファンド(LHF)(世銀グループのIFC、オランダの開発銀行FMO等から2000万米ドルの出資で2012年に設立されたハイチ向け投資ファンド)を通じ、250万米ドルを、ハイチの有料テレビチャンネルNUtvを所有するデジタル・サテライト・システムズに投資。デジタル化へ弾み。

3. 社会関連報道

報道日	報道内容
1日	タークス・カイコス諸島沖で、不法入国を試みようとボートに乗船していたハイチ国籍の男女114名の身柄が拘束される。
2日	「フォンタマラ(Fontamara)公共魚市場」の施設の建設がポルトープランスにて開始。およそ11,000㎡の広さ。

6日	4日夜から5日未明にかけて、プチ・ゴアーヴ市「バ=タピオン (Bas-Tapion)」にて河川の増水による洪水被害。23家族が被災した。
7日	木材を使用せず、植物の廃棄物から製造する加工炭のプロジェクトの勉強会がグランダンス県ベルナグース市にて開かれる。
8日	高等会計検査院・行政裁判所の新判事10名の任命式が行われる。
8日	7日、シャン・ド・マルスのトゥサン・ルヴェルチュール広場にて、マルテリ一大統領、ラモット首相、ティモレオン下院議長らが、建国の父トゥサン・ルヴェルチュールの死後211年の式典に参加、献花した。
9日	タークス・カイコス諸島沖で、84名のハイチ国籍の男女が乗ったボートが発見、身柄が拘束される。
10日	243ヶ所の避難キャンプ地で約137,543名の避難民。IOM等が調査結果を発表。
17日	昨年12月にアカデミー・フランセーズの会員に選出されたハイチ系ディアスポラの作家ダニー・ラフェリエール氏が大統領府を訪問。
26日	米フロリダ大が15万ドルを拠出した結核研究所がポルトープランスにて落成。
27日	26日、プチ・ゴアーヴ市クロワ・マルティール (Croix-Martyr) の住人が、街への電力供給を求めでデモ。幹線道路である国道2号線を40分にわたり封鎖した。
29日	EUの支援によるプロジェクトのパイロット版として、ゴナーヴ島で灯油(ケロシン)コンロ500個が配布された。耕作用地の浸食や干ばつ等の原因となっている森林破壊(木炭製造のための伐採)防止の可能性を探る。

*当国各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。